

Amazon Web Services ネットワーク入門

sizu

Chapter 1 の前に ...

AWS アカウントの作成

- <https://aws.amazon.com/jp/register-flow/>
- セキュリティ管理 (IAM) / 多要素認証 (MFA) / 仮想デバイスの有効化などは各自設定
 - Identity and Access Management ドキュメント
 - <https://aws.amazon.com/jp/documentation/iam/AWS>
 - MFA 仮想デバイスの有効化
 - http://docs.aws.amazon.com/ja_jp/IAM/latest/UserGuide/id_credentials_mfa_enable_virtual.html
- 無料サービスの範囲 / 料金体系などの確認
 - 無料利用枠について
 - <http://aws.amazon.com/jp/free>
 - 無料利用枠の使用
 - http://docs.aws.amazon.com/ja_jp/awsaccountbilling/latest/aboutv2/billing-free-tier.html
 - etc ...

はじめに (まだ Chapter 1 じゃない)

- クラウドは必要不可欠なインフラに成長
 - 登場当初は信頼性 / セキュリティを疑問視
- **AWS のメリット: 手軽なネットワーク構成**
 - 使用時にすぐにネットワーク / サーバを用意
 - 規模 / 構成の変更が容易
 - 管理の手間が不要
 - 負荷分散 / 冗長性の担保 / 安全対策の考慮
- 様々な機能の提供によるサービスの複雑化
- **基本的な構成であるネットワークとサーバを説明**
 - ネットワーク: **VPC**
 - サーバ: **EC2 インスタンス**

サーバ 1 台 / DB (DataBase) サーバ 1 台で構成される
システムの構築を目指す

Chapter 1: AWS でのシステム構築

sizu

企業 IT インフラを AWS へ

- **AWS (Amazon Web Service)**
 - 2006 年からサービス開始
 - 現在では多様なサービスを提供
 - e.g., 仮想サーバ / DB サーバ / ビッグデータ処理 / 機械学習
- 企業におけるクラウドサービスの適用領域の拡大
 - クラウドサービスのメリットを活用
 - コストダウン / スケーラブル / オンデマンド / マネージド
 - AWS を利用して斬新なサービスを提供する企業の登場
 - 高額 / 大規模なシステムを AWS で安価に実現
- **オンプレミス環境を徐々に AWS へ移行**
 - 最初はオンプレミスのシステム構造をそのまま移行
 - 徐々にマネージドサービスを利用
 - パブリッククラウド環境へ最適化

オンプレミスネットワーク

- オンプレミスネットワークは様々な要素から構成
 - e.g., ルータ / スイッチングハブ / Internet への接続口
- DB / Web サーバのオンプレミス環境を考慮
 - Web サイトの構築を想定
 - 本来, 障害対応に冗長構成 / ロードバランスなどを考慮
 - 今回は簡単の為に省略

public / private ネットワーク
